

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	S-1 術後補助療法中または終了後 6 ヶ月以内の再発膵癌に対する FOLFIRINOX 療法または gemcitabine+nab-paclitaxel 療法の多施設共同後ろ向き観察研究
	研究目的	膵癌根治切除後に S-1 による術後補助療法を開始し、施行中または終了後 6 ヶ月以内の早期再発を認めた患者に対する FOLFIRINOX 療法または gemcitabine+nab-paclitaxel 療法の有効性と安全性を後ろ向き観察研究にて明らかにする。
	研究対象者	膵癌根治切除後に S-1 による術後補助療法を開始し、S-1 を施行中または終了後 6 ヶ月以内に再発を認め、2013 年 12 月から 2018 年 12 月までに FOLFIRINOX 療法または gemcitabine+nab-paclitaxel 療法を実施した患者とする。
	研究期間	西暦 2020 年 4 月 20 日 ~ 西暦 2022 年 6 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器内科 上野 誠
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科 肝胆膵
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	杏林大学医学部 腫瘍内科学 古瀬 純司